

09 善光寺新春行動

不況の中だからこそ平和への願い強く！



県原水協・長野市原水協は、1月3日（土）、午前9時から10時まで、善光寺仁王門前で、「核兵器のない世界を」署名で初詣の善男善女に、11人で呼びかけました。望月代表委員、長野医療生協1名、新婦人県本部2名、県教組1名、高教組1名、退職教職員の会1名、母親大会委1名、長水地区共産党1名、川中島後援会1名、県原水協1、計11名が行動しました。新署名で「核兵器廃絶の署名にご協力下さい」

「来年の5月にニューヨークに持っていきまーす」「ノーベル賞の益川教授、女優の吉永小百合さんなども署名しています」と声をかけると、足を止めてサインしてくれました。60分で、署名308筆、カンパ4650円が寄せられました。

不況の中にもかかわらず、千円札で3枚を含む4650円もの募金が寄せられたことは初めてでした。閉塞時代だからこそ平和と核兵器廃絶を望む声が高まっているのではないのでしょうか。なかには署名し終わってから駆け寄って募金を差し出しにきたり、チラシを見て署名にむかう人が数多くいたり、「核兵器なんていらないよね」と声を掛けながらサインする人、顔ポスターをわざわざ見に移動する人など、参加者は元気をもらいました。行動終了後の感想交流もいい雰囲気、終わってからも参加者はしばらく去りがたいようでした。

今年は、23回目となる原水協恒例の元旦行動に対し、善光寺は1月3日に変更するよう要請してきました。善光寺は23年つづく核兵器廃絶署名と拉致問題署名とを天秤にかけたのです。急な変更になりましたが、新春行動に参加された方々の心広い受け止めによって気持ちよくなできたことに感謝します。なお、急な変更でご迷惑をおかけしたみなさんに、心からお詫び申し上げます。

「核兵器のない世界を」署名で奮闘始まる

12月の集約から、/佐久地区原水協295筆。団体、各種イベントに署名をもちこむ。
/長野6・9行動、12月9日17名で昼休み行動、40筆。/坂城町原水協、町職員労組で取り組む。106筆。/新婦人県本部、982筆。新婦人各支部の集約。/上小地区原水協上田駅前の6・9行動やピースウォークでの取り組みが主。

2010年核不拡散条約NPT会議に向けて大きな流れを！

地域・職場・学園で、新署名の出番の時です。行動で立ち上がりましょう！

新署名用紙の普及はじまる。

新署名用紙の注文が入っています。県教職員退職者組合：1500枚、長野医療生協：1000枚。先の県原水協理事会には見本として、新しいキャンペーンポスターと共に、署名用紙を配布しました。団体は、1枚：5円です。地域原水協は無料で卸します。

10月24日～30日、国連軍縮週間

核兵器のない世界のための全国行動週間の成功を

すべての地域原水協・原水協加盟団体で、新しい署名「核兵器のない世界を」軸にし、職場・地域・学園から、草の根の行動を！非核・平和の日本へのチャンスを捉えましょう。

どう乗るのか、調整して運行することが必要になっています。

このため、7月22日～23日を最終集約と定めて、参加者を掌握して報告下さい。

最終盤に入っていますので、参加者報告は、「参加申込書」をFAX送信して下さい。

参加申込書は、事務局に留め置かないで、ただちに送って下さい。

23日以降も、個別の参加確認と「申込書」提出で対応しますが、業者との調整に入ります。

東信、北信、長野、中信で、JR利用の希望者がいたら、県事務局にご連絡ください。

8 / 4、国連代表が出席し、演説します。